

## 北歐中世史研究の道具箱

小澤 実

### 本稿の目的

1. 基礎知識を修得する
2. 重要事項を確認する
3. 史料を解読する
4. 最新の情報を摂取する

### おわりに

### Bibliography

### 本稿の目的

本稿の目的は、北歐中世史研究に従事する者にとって必要かつ便利と考えられる諸文献と諸雑誌のデータを提供することにある<sup>1</sup>。

本論に入る前に、「北歐」と「中世」という言葉で指示される範囲を明確にしておきたい。「北歐」とは、現在の国家単位であるデンマーク、ノルウェー、アイスランド、スウェーデン、フィンランドの五カ国によって構成される地域を指す。ただし、必要な限りにおいて、「北歐」と関係の深い北海及びバルト海周辺諸地域に関する文献も取り上げる。「中世」とは、北欧人が外国文献史料にその名を頻繁に残しはじめる 8 世紀末から、北歐諸国が宗教改革に突入する 16 世紀初頭までを指す。北歐諸国の研究者は 8 世紀末から 11 世紀半ばまでを特に「ヴァイキング時代」という区分として設定することが多い。

以下では上記定義に従い「北歐中世」を設定し、それを逸脱しない範囲で関連する文献を紹介する。取り上げる文献は文献目録を伴う概論であり、原則としてモノグラフと専門誌に掲載される論文は除外する。ただし適切な文献を欠く場合はその限りではない。

### 1. 基礎知識を修得する

本節では、時代の概観と個別研究への案内を与えてくれるハンドブックを紹介する。

#### (1) 北歐中世史

驚くべきことに、これまで北歐中世を総体として描く試みは北歐諸国において殆どなされていない。いずれも中世前半に力点が置かれるが、仏語の [Musset 1951]、英語の [Sawyer & Sawyer 1993] および独語の [Kaufhold 2001] が簡便な概観を与えてくれる。ケンブリッジ大学出版局から公刊中の中世史ハンドブック新版の各巻は、最新の文献目録もあり有益である [Abulafia, et alii eds. 1995-] <sup>2</sup>。著者は中世史家というわけではないが、北歐通史として定評のある [Derry 1979] と [Gustafsson 2000] の中世対応部分も参考になる。邦語としては [百瀬他編 1998]、そして人類学者らを中心とした共同研究の成果である [Hastrup red. 1992] を手にすることができる。しかしながら 2003 年 8 月以降、[Helle ed. 2003] が全ての北歐中世史研究者にとってまず手にすべきハンドブックの役割を果たすことになるだろう。

#### (2) ヴァイキング時代

デンマーク、ノルウェー、スウェーデンという北歐中世国家の形成期にあたるヴァイキング時代 (c.800-c.1050) は、彼らの活動が北歐内にとどまることなく広範囲にわたっているため、この

150年間に北欧内外において膨大な研究が蓄積されている。研究従事者も歴史家にのみ限定されることはなく、考古学者、古銭学者、人名学者、美術史家、文献学者、文学史家、宗教史家らがそれぞれの研究史を構築している。歴史家がまず手にすべきは、各分野における最新の研究成果が反映され、現時点でもっともバランスの良い概観を与える〔Sawyer & Sawyer 2002〕と、各分野の専門家の寄稿からなる〔Sawyer ed. 1997〕である。古くはなつたが〔Steenstrup 1876-82〕と〔Kendrick 1930〕は今なお利用価値はあり、独特の構成を持つ〔Christiansen 2002〕も刺激的である。これらを考古学者による〔Brøndsted 1960〕および〔Roesdahl 2001〕、文学史家による〔Jones 1984〕および〔Boyer 1992〕と読み比べてみると、各専門分野における力点の置き方の差異が浮き彫りとなって興味深い。邦語文献及び概説邦訳も外国史研究としては比較的豊富に得ることができるが、上記邦訳書に加えて、独自の立論に基づく〔Gurevich 1966〕、〔熊野 1983〕<sup>3</sup>、〔ヒースマン 2000〕が刺激的である。ただし三書とも史料操作上問題なしとは言えない。また、展覧会のカタログである〔Roesdahl & Wilson eds. 1992〕と〔Fitzhugh & Ward eds. 2000〕は、豊富な図版と文献目録を提供してくれるという点で有用である。

さらに立ち入った研究状況を知るためには、〔Sawyer 1971〕と〔Sawyer 1982〕を手に取る必要がある。社会経済史を専攻する著者の結論は必ずしも学会の総意とは言えないが、今なお有効な多くの論点を提示している。歴史家によるヴァイキング時代の通史は次節以降で紹介するが、考古学者による〔Randsborg 1980〕と〔Roesdahl 1980〕がデンマークに関して、〔Høenstrand 1996〕がスウェーデンに関しての総合的論述を試みている。多様な分野の研究者による論文集として、〔Andersson & Sandred eds. 1978〕、〔Faulkes & Perkins eds. 1993〕、〔Lund red. 1993〕、〔Lund red. 2000〕があり、1950年より数年ごとにヨーロッパ各地で開催されている「Viking Congress ヴァイキング会議」の会議録（最新は〔Graham-Campbell, et alii eds. 2001〕）と1982年よりほぼ毎年デンマーク内で開催される「Tværdfaglige vikingsymposium ヴァイキング学際会議」の報告書に収録されている研究も、最新の動向を知る上で不可欠である。

以上は主として北欧内部の状況を知るための文献を紹介したが、海外におけるヴァイキングの活動を知るためには別の手引きが必要である。これらもケンブリッジ中世史ハンドブック新版が詳細な情報を提供してくれるので、ここでは文献案内を伴う基本書だけを列挙したい。アングロサクソン期イングランドは〔Stenton 1973〕、〔Loyn 1977〕、〔Campbell ed. 1982〕、〔Stafford 1989〕、〔Loyn 1991〕および〔Lund 1997〕、スコットランドは〔Crawford 1987〕、ウェールズは〔Davies 1982〕、アイルランドは〔Ó Corráin 1972〕が、北欧人との関係に十分に配慮した概観を提供してくれる。大陸部における北欧人の活動研究は未だ発展途上の段階にあるが、低地部は〔Haenens 1970〕が、フランクは〔Vogel 1906〕と〔Wallace-Hadrill 1975〕が、公領成立以降のノルマンディは〔Bates 1989〕が基本書である。スラヴ世界との関係は〔Herrmann Hrsg. 1982〕、ルーシ問題は〔Franklin & Shepard 1996〕、ヴァリヤグ人としての活動は〔Hannestad red. 1970〕と〔Blöndal 1978〕に論点が整理されている。

### (3) 各国史

#### ①デンマーク

1999年、デンマークは女王以下国を挙げて「中世」を祝した<sup>4</sup>。その副産物として計画されたのが、〔Ingesman, et alii red. 1999〕である。本書は主としてオーフス大学に拠る若手中世史研究者の寄稿によるデンマーク中世通史であるが、三人の論者による時代の概観の後、テーマ別通史という構成をとる。図版も多く、質量ともに入門書としては最適である。一方で1970年代より大学に講座が設置された中世考古学は、歴史家の接近しがたい日常生活史において注目すべき成果を上げている（〔Roesdahl red. 1999〕）。

最新のデンマーク通史は、2002年より刊行の始まったギュレンダルとポリティケン両社の共同出版になる旧シリーズの改訂版であるが、中世該当部はまだ出そろっていない。初版は1988年から89年にかけて完結しているが、中世は〔Sawyer 1988〕、〔Fenger 1989〕、〔Hørby 1989〕、〔Dahlerup 1989〕の四巻が対応している。これらは図版も多く、記述内容も一般向けである。詳細な文献目録を備えた研究者用のハンドブックとして、ギュレンダル社から刊行された〔Skovgaard-Petersen, et alii 1977〕および〔Hørby & Venge 1980〕をあげることができる。また、古いシリーズではあるが今でも参照され続けているのは、ポリティケン社から出版された〔Ramskou 1962〕、〔Koch 1963〕、

[Kjersgaard 1963]、[Kjersgaard & Hvidtfeldt 1970] である。現在の研究水準からは問題があるが、デンマークを代表する愛国的中世史家による [Arup 1926] と [Arup 1932] は、一貫した解釈に基づく個人による通史である。数多くの史料引用のある [Skyum-Nielsen 1971]、[Skyum-Nielsen 1994]、[Skyum-Nielsen 1997] も有用である。

北欧三国の国家システムが複雑に交錯する連合王国期の研究も少なからぬ量があるが、さしあたり最新の通史的記述である [Albrechtsen 1997] と、カルマル同盟 600 年を記念してコペンハーゲンの国立博物館で開催された展覧会のカタログ [Grinder-Hansen 1997] をあげるにとどめる。同時期のデンマークの多様な側面を明らかにした論文集である [Ingesman & Jensen red. 1994] と [Ingesman & Poulsen red. 2000] は、近年の動向を知るために不可欠である。

現在のデンマーク国内自治領であるフェーロー諸島に関しては [Debes 1990] と [Debes 1995]、グリーンランドとその先の世界に関しては [Gad 1984]、[Marcus 1980]、[Seaver 1996] が導入の役割を果たしてくれるだろう。ただしこれらの地域は中世においてはノルウェー史との連関で論じられるべきである。

## ②ノルウェー

現在ノルウェーで最も広く読まれている通史はアスケホウク社版ノルウェー史であり、[Krag 1995]、[Helle 1995]、[Bjørkvik 1996] の三巻が中世に充てられている。

加えてノルウェーでは世紀転換期に各出版社からそれぞれ特徴のあるノルウェー通史が公刊された。四巻本のサムラーゲット社版ノルウェー史は、社会史的視点からの叙述を特徴としており、最初の二巻 ([Sigurðsson 1999] と [Ersland & Sandvik 1999]) が中世に対応する。タノ・アスケホウク社版 ([Moseng, et alii 1999]) は、初学者に向けたコラムとアペンディックスが印象的であるが、巻頭に収められたノルウェー中世史学史の梗概も必読である<sup>5</sup>。しかしながら中世史専攻者にとってもっとも有用なのは、ヴァイキング時代の専門家 C. Krag による [Krag 2000] であろう。本書は 1319 年までに限られるが、前半を歴史的事実の整理に、後半を研究史の整理と問題点の抽出に充てている。

記述量という点では、長らく模範的通史としての役割を果たしてきたカッペレン社版ノルウェー史も現役である。中世には [Gunnes 1976]、[Lunden 1976]、[Imsen & Sandnes 1977]、[Benedictow 1977] の四巻が対応する。加えて個人の手になる通史である [Holmsen 1977] と [Danielsen, et alii 1991] の K. Helle による第一部もしばしば参照される。そして詳細な文献目録を備えているために専門家にとって今なお不可欠なハンドブックとして、[Andersen 1977] と [Helle 1974] を看過することはできない。当ハンドブックシリーズは中世後半期をカバーしていないが、スウェーデンとの連合王国期は [Blom 1992]、カルマル同盟期はデンマーク史の節で列挙した文献に加えて、[Bagge & Mykland 1987]、[Hamre 1968] および [Hamre 1971] から情報を得ることができる。

ノルウェーではしばしば専門誌に掲載されたエボックメイキングな論文の選集が編まれる。中世史に特化したシリーズとして、「Norske historikere i utvalg ノルウェー史家選」全六巻がある。20 世紀前半の大家の作品を中心に編纂した [Holmsen & Simensen red. 1967]、[Holmsen & Simensen red. 1968]、[Holmsen & Simensen red. 1969]、[Holmsen & Simensen red. 1970] と、新傾向の作品を集めた [Krag & Sandnes red. 1981]、[Krag & Sandnes red. 1983] からなる。加えて、[Holmsen red. 1966] も参照されたい。

## ③アイスランド

大西洋上の孤島という特殊な地理的歴史的状況とサガに代表される独特の歴史史料により、アイスランド史叙述は独特な色合いを帯びている。

最新のアイスランド史概観は [Karlsson 2000] である。本来は近代史家である著者の手になる本英書は、旧来半ば意図的に等閑視されてきたノルウェー統治期にも十分なページを割いている。1974 年より刊行のはじまったアイスランド語による大部の通史 ([Lindal rid. 1974-]) は、1990 年に公刊された最新の第五巻によって中世該当部が完結した。英訳およびノルウェー語訳のある [Jóhannesson 1956] とデンマーク語の [Thorsteinsson, et alii 1985] は、両者ともアイスランド大学中世史講座担当教授であったことから信頼に足る。とりわけ前者は今なお中世前半期アイスランド歴史研究の出発点である。非常に刺激的な文化人類学的視点からのアイスランド社会解釈

である〔Byock 2001〕もまた、中世前半期を描く<sup>6</sup>。一方、中世後半期に焦点を当てた概観は、管見の限り〔Jóhannesson 1958〕のみである<sup>7</sup>。

#### ④スウェーデン

スウェーデンは通史に恵まれていない。今なお歴史家がまず手に取るべきは〔Rosén 1962〕である。後年、ポニエ社より 10 巻本のスウェーデン通史が公刊されたが、記述の殆どは 1962 年の通史を踏襲している<sup>8</sup>。

問題の整理という点で優れているのは、大学のテキストとして執筆された〔Lindkvist & Ågren 1985〕である。ただし 150 頁にも満たない小著なので、〔Rosén 1962〕の代替とはなりえない。中世前半期に関しては、文化人類学的視点から国家形成を論じる〔Sawyer 1991〕を手にすることができる。歴史書というよりは古物研究書であるが、膨大な図版とデータを提供する〔Hildebrand 1879-1903〕は中世史研究者にとって今なおインスピレーションの源泉足りうる<sup>9</sup>。

一方で、地方単位の通史は比較的充実している。そのなかでも、北欧を代表する中世史家ヴェイブル兄弟 (L. Weibull & C. Weibull) の伝統が息づくスコーネ地方 (1658 年まではデンマーク領) は傑出している。いずれもスウェーデン人中世史家の手になる〔Bolin 1930-33〕、〔Andersson 1947〕、〔Andersson 1974〕、および〔Jóhannesson 1981〕は、当該地域の手堅い実証研究を背景に持つ地方史である。また〔Styffe 1911〕に代わる、全スウェーデンの歴史地理学的データを提供する試みとして、王立文芸歴史古物アカデミーは 1979 年より「Det medeltida Sverige 中世スウェーデン」シリーズ (〔Komittén för Det medeltida Sverige red. 1979-〕) を順次公刊している。

#### ⑤フィンランド

本論考執筆者がフィンランド語を解さないため、本項では非フィンランド語によるフィンランド通史を紹介せざるをえない。ただし、中世を通じて現在のフィンランド領の大部分がスウェーデン治下にあったため、中世フィンランド史をスウェーデン史から切り離して論じることは不可能であることは銘記すべきである<sup>10</sup>。

現在最も広く読まれている通史は、フィンランド語から英訳された〔Jutikkala & Pirinen 1988〕であろう。中世該当部分はヘルシンキ大学教会史講座担当教授であった K. Pirinen が執筆している。残念ながら本書には文献案内がない。スウェーデン語による四巻本のフィンランド通史の第一巻〔Edgren & Törnblom 1993〕は、豊富な図版とともに先史から中世末までを叙述している。

#### (4) 教会史

北欧諸国はいずれもルター派を国教とする。それゆえ、執筆者の立場には注意が必要である。

北欧全体の教会史を扱う概説は、〔Balling & Lindhardt 1977〕である。北欧のキリスト教化は〔Sawyer, et alii eds. 1987〕、〔Lidén red. 1995〕および〔Nissen red. 1996〕が、バルト海世界の改宗活動は〔Christiansen 1997〕と〔Murray ed. 2001〕が扱う。当該テーマに関してはシンポジウムの報告集である〔Müller-Wille Hrsg. 1997〕に重要な論考が含まれている。中世前半期に限られるが北欧と教皇庁との関係は〔Seegrün 1967〕と〔Nyberg 1979〕で概観され、中世末期の状況は〔Losman 1970〕が補足する。北欧における諸聖人を総覧した〔Gad 1971〕、日常の宗教生活に光を当てた〔Krötzi 1993〕も通常の教会史的アプローチとは異なった宗教生活の実態を垣間見させてくれる。

各国別の教会史概説を列举する。デンマークは八巻本シリーズ最初の三巻 (〔Koch 1950〕、〔Andersen 1962〕、〔Andersen & Lindhardt 1965〕) が、宗教改革期に至るまでのデンマーク教会の多様な側面を伝える。ノルウェーは〔Kolsrud 1958〕と〔Wisløff 1966〕が標準的であるが、ノルウェーにおけるカトリック教会の通史 (〔Gran, et alii red. 1993〕) も参考になるだろう。アイスランド教会史の概観は英語による〔Hood 1946〕と〔Fell 1986〕、改宗千年を記念して公刊された四巻本のアイスランド教会史の最初の二巻 (〔Hugason 2000〕と〔Guðmundsson 2000〕) により与えられるが、新傾向の研究として気鋭の若手のモノグラフである〔Vésteinsson 2000〕も参照する必要がある。スウェーデンでは「スウェーデン教会史」の第二巻 (〔Brilioth 1941〕。第一巻は未公刊) と同じ著者によるハンドブック (〔Brilioth 1948〕) が基本書である。フィンランド教会の通史としてはスウェーデン語による〔Schmidt 1940〕と〔Rosenqvist 1946〕がある。

修道制及び修道院史の概説としては、〔Nyberg 2000〕が最新かつ包括的である。ただし中世前半

期に限られる。出版年は古いが、デンマークでは[Lorenzen 1912-41]、ノルウェーでは[Lang 1847]、スウェーデンでは[Rhyzelius 1740]、フィンランドでは[Leinberg 1890]が、なお基本書としての地位を保っている。それ以降の成果として、シトー会は[Ortved 1927-33]、[France 1992]、[McGuire 1982]、フランシスコ会は[Gallén 1993]、ドミニコ会は[Gallén 1946]を参照すべきである。

#### (5) 法制史

中世北欧における立法史は、[Orfield 1953]と[Wolf 1996]の該当ページで概観できる。さらに立ち入った議論として、[Sjöholm 1976]がある<sup>11</sup>。北欧におけるローマ法の意義は[Fenger 1977]が、教会法への新しいアプローチは[Korpiola ed. 1999]が提供する。

デンマークでは[Jørgensen 1947]が今なお研究者にとっての基本書であるが、近年では[Tamm 2001]が法学部の教科書となっている。簡素ではあるが歴史家による概観として[Christensen 1978]と[Fenger 1983]がある。加えて、ユラン法に焦点を当てた論集として[Fenger & Jansen red. 1991]も参照すべきである。意外なことに、ノルウェーは法に限定した単著が少ない。法学部の教科書としては[Bloch 1981]をあげることができるが、[Mundal & Øye red. 1999]に収録された歴史家による諸論文と[Helle 2001]も併読する必要があるだろう。アイスランドに関してはさしあたり[Lárusson 1960]を参照。スウェーデンは[Sjöholm 1976]と教会法を扱う[Bååth 1905]がある。

#### (6) 社会経済史

史料の乏しい中世北欧において社会経済史的観点からの叙述は困難である。

管見の限り、北欧史全体を扱ったものは中世前期に特化した[Foote & Wilson 1980]と、[Houtte Hrsg. 1980]中のW. HolmqvistとK. Wührerによる短い概観のみである。デンマークでは[Lund & Hørby 1980]が社会総体に関する平明な記述を、スウェーデンでは[Söderberg 1996]が最新の成果の総合を提供する。古くなったがノルウェーに関しては[Johnsen 1939]がなお利用されている。

農業史では、中世前期の農業構造の復元に挑んだ[Lindkvist 1979]と北欧各国の廃村状況を比較した[Gissel ed. 1981]が目を引く。ケンブリッジ版ヨーロッパ経済史の第一巻([Postan ed. 1966])にはS. Bolinによる短い概観がある。デンマークに関しては[Bjørn red. 1988]、スウェーデンに関しては[Myrdal 1986]および[Myrdal 1999]が最新の情報を与える。

商業史に目を向けたい。ヴァイキング時代に関しては考古学の立場から多くの研究があるが、第一級の研究論集としての[Lindkvist ed. 1985]および[Düwel, et alii Hrsg. 1987]をまず参照したい。中世後期の北欧商業史はハンザとの関係が常に想起されるが、ハンザ史の平明な叙述としては[Dollinger 1984]<sup>12</sup>が、図版も執筆陣も充実した展覧会カタログとして[Bracker Hrsg. 1989]がある。北欧に限定した論文集としては[Dybdahl red. 1957]が著名であるが、近年の動向を補う必要がある。

都市史研究の概論としては邦訳もある[Clarke & Ambrosiani 1995]がヴァイキング時代の、各国における都市化プロセスの研究現状を整理した[Blom red. 1977]がそれ以降の時代の基本文献となる。都市史研究のモノグラフは数多くあるが、ヴァイキング時代のハイタブ(ヘゼビュー)を扱った[Jankuhn 1986]は、初期中世北ヨーロッパ商業史全体の中でハイタブの位置を問うている。その後出版されたハイタブに関わる重要な論集として、[Stark Hrsg. 1988]と[Brandt, et alii Hrsg. 2002]も参照する必要がある。デンマーク([Statens humanistiske forskningsråd red. 1985-])、スウェーデン([Riksanantikvarieämbetet och statens historiska museer red. 1976-])およびフィンランド([Museiverket red. 1981-])では都市史の国家プロジェクトがあり、それぞれ刊行中である。ノルウェーも主要都市であるベルゲン([Helle 1982])、トロンヘイム([Blom 1997])、オスロ([Nedkvitne & Norseng 1991])に関しては、良質の概説を得ることができる。

加えて家族史研究では[Gaunt 1983]と[Sawyer 1998]、人口史研究では[Benedictow 1992]と[Benedictow 1996]が近年の成果である。社会における奴隷の役割を明らかにした[Karras 1988]、社会的紐帯としてのギルド制度を概観した[Anz 1998]も興味深い。

## 2. 重要事項を確認する

本節では、歴史学文献を読むにあたって参考となる事典類を紹介する。

### (1) 項目事典

22巻からなる [Danstrup, et alii red. 1956-78] は、北歐中世研究が生み出した最高の成果である。編者は、北歐五カ国における歴史学、中世考古学、古銭学、美術史学、典礼学等の最高権威に、デンマーク語、ノルウェー語、スウェーデン語のいずれかでの執筆を依頼している。解釈としては研究の進展によりもはや通用しない項目もあるが、基礎的なデータと出版当時までの文献目録を提供するという点において、いまなお北歐中世研究者の座右の事典としての位置は揺るがない<sup>13</sup>。

上記事典に先行して出版されたのは、やはり北歐五カ国出身研究者の協力になる [Brøndum-Nielsen, et alii red. 1931-56] 全30巻である。この叢書は項目事典ではなく各巻通例一人の著者によるテーマ別概論（人口、文学、貨幣、パレオグラフィ等）であるが、叙述の大部分を中世に充てており、これもまた有益である。J. Hoops による四巻本の初版 ([Hoops Hrsg. 1911-19]) をもとに、およそ12世紀に至るまでのゲルマン世界に焦点を当てた大部の事典の第二版 ([Beck, et alii Hrsg. 1973-]) は、ドイツにおけるハイトプ研究の中心人物 H. Jankuhn がその編者に名を連ね、考古学主体ではあるが多くの項目を北歐社会に割いている。もちろん重要項目に関しては、最良の中世史事典である [Bautier Hrsg. 1977-98] でも十分な記述を確認することができる。

一卷本の事典としては、ガーランド社から公刊されている中世史事典シリーズの劈頭を飾る [Pulsiano ed. 1993] をあげねばならない。「修道制」や「ヴァイキング美術」といった比較的大まかな項目設定に本事典の特徴はあるが、執筆者の質も高く参考文献も非常に充実しているので、最新の研究動向史としての利用が可能である。ヴァイキング時代に限定するならば、個人の手になる [Haywood 2000] が最近上梓された。また、ストックホルムの国立歴史博物館が編纂の責を負う [Orrling red. 1995] と [Folin red. 2001] も、ハンディタイプの項目事典として便利である。ただし情報の多くはスウェーデン史に限定されている。ヴァイキング時代の北欧人の活動を知るためにアングロサクソン期イングランドの情報は不可欠であるが、信用のおける事典として [Lapidge, et alii eds. 1999] をあげておく。北歐全体を対象とした歴史事典として、[Nordstrom ed. 1986] もある。

中世に特化した上記事典類が良くできている一方で、各国別の歴史事典は質量ともに振るわない。ロンドンのスケアクロウ社から公刊されているヨーロッパ歴史事典シリーズには、デンマーク [Thomas & Oakley 1998]、アイスランド [Hálfðanarson 1997]、スウェーデン [Scobbie 1995]、フィンランド [Maude 1995] の四カ国を確認することができる。この中に含まれていないノルウェーには、ノルウェー語による [Imsen & Winge 1999] がある。本書は近世に限定されているが、多くの項目は中世理解にとっても有効である。なお、アイスランドには個人による三巻本の項目事典 [Laxness 1995] がある。

### (2) 人名事典

[Danstrup, et alii red. 1956-78] は人名項目が欠如している。そのために私たちは各国で編纂されている人名事典を参照しなければならない。

デンマークは19世紀末以来、三度の国民人名事典を公刊してきた。初版は19巻本 ([Bricka-red. 1997-1905])、第二版は27巻本 ([Engelstoft & Dahl red. 1933-44])、第三版は16巻本 ([Cedergreen red. 1979-84]) であり、版を追うごとに文献は追加され、項目によっては執筆者が変更されている。ただし、必ずしも記述の厚みが増しているわけではない。ノルウェーは60年をかけて初版 ([Bull, et alii red. 1921-83]) が完結し、現在第二版 ([Helle, et alii red. 1999-]) が公刊中である。スウェーデンは1918年にはじまった版 ([Boetius, et alii red. 1918-]) が未だに完結していない。フィンランドはホームページ上で公開されている<sup>14</sup>。いずれも史料上確認可能な王家関係者と聖俗有力諸侯について網羅的な項目設定を設け、中世史家による比較的長い記述と充実した参考文献が付されている。アイスランドにも五巻本の [Ólason 1948-52] と一卷本の [Guðnason 1975] が確認される。

また、北歐における中世ラテン文献の著者事典である [Aili, et alii eds. in preparation] も公刊予定である。

### (3) 歴史地図

北欧における歴史地図の公刊状況は必ずしも満足のいくものではない。

ヴァイキング時代に限定した歴史地図には、[Haywood 1995]と邦訳のある[Graham-Campbell ed. 1994]がある。アングロサクソン史の歴史地図であるが、[Hill 1981]にもヴァイキング活動圏の歴史地図が含まれている。

北欧中世に特化した歴史地図は存在しない。ただしデンマークの[Hellesen & Tuxen red. 1988]は、中世にも多くの頁が割かれている。ノルウェーでは、カッペレン社版ノルウェー史の第15巻が歴史地図としての役割を担っている。アイスランドでは三巻本の歴史地図が公刊されたが、その第一巻[J. Ísberg, et alii red. 1989]が18世紀までのアイスランドを扱っている。残念ながらスウェーデン史に特化した歴史地図を見いだすことができない。フィンランドには、[Jutikkala 1959]がある。

## 3. 史料を解説する

本節では一次史料を解説するために必要な言語辞書類を紹介する。

### (1) ラテン語

主としてラテン語で書かれている北欧の歴史史料群は、国王証書、年代記及び編年誌、典礼史料群である。

北欧中世におけるラテン語解説に際しても、まず細くべきは古典ラテン語の辞書であり、次はメジャーな中世ラテン語辞書である。現在もっとも信用に足る完結した古典ラテン語辞書は[Glare ed. 1982]であり、中世ラテン語辞書は[Niermeyer & de Kieft eds. 2002]である<sup>15</sup>。各国ごとの歴史史料中から語彙と用例を収集した中世ラテン語辞書も存在し、北欧ではデンマーク版[Blatt, et alii. red. 1987-]、スウェーデン版[Westerbergh & Odelman red. 1968-]、フィンランド版[Hakamies red. 1958]を確認することができる。デンマークにおける中世ラテン語研究の泰斗F. Blattによるゲスタ・ダノールム刊本への補遺([Blatt red. 1957])は本文中に収録される語彙の詳細なインデックスであり、これもデンマーク中世ラテン語辞書としての役割を果たす。

### (2) 俗語

北欧における歴史研究を特徴づけるのは、俗語史料の豊かさである。とりわけデンマーク、ノルウェー、スウェーデンに残される法史料群と、アイスランドで生産され、膨大な写本群の中に書き記された散文及び韻文史料群がその双璧をなす。それらは、語族を異とするフィンランド語を除くならば、デンマーク語やスウェーデン語に連なる東スカンディナヴィア語系と、アイスランド語にその痕跡を残す西スカンディナヴィア語系に二分される<sup>16</sup>。

東スカンディナヴィア語系の辞典から見てみたい。古スウェーデン語の辞典として著名なのは[Söderwall red. 1884-1974]であり、古デンマーク語のそれは[Karkar red. 1881-1925]であるが、現在はいずれもウェブ上で公開されている<sup>17</sup>。

西スカンディナヴィア語系は、その表記と発音にゲルマン語の祖型をとどめていると考えられてきたために、数世紀にわたるゲルマニスティックの蓄積がある<sup>18</sup>。大辞典として定評のあるのはデンマーク語の[Fritzner red. 1954-72]と英語の[Cleasby & Vigfusson eds. 1957]であるが、ハンディタイプとしての[Zoega ed. 1926]、[Baetke Hrsg. 1965-68]、[Heggstad, et alii red. 1973]もそれぞれに特徴がある。法史料を読むためにはノルウェー古法集成の第五巻である語彙集([Storm & Hertzberg red. 1895])も役に立つ。しかしながら私たちはいまや最新かつ最大の成果としての[Dengbol, et alii red. 1995-]を手にしつつある。ただし完結までにはもう少しの時間を必要とするだろう。

西スカンディナヴィア語系研究のもう一つの軸は韻文研究である。それらは散文と異なる語彙で構成される。エッダ詩を解説するためにはドイツ語校訂版の補遺である[Gering Hrsg. 1903]が、スカルド詩を解説するためには[Jónsson red. 1966]が不可欠である。

ヴァイキング時代に建立された顕彰碑文を読むためには、ルーン文字の知識が必要となる。これも多くの参考文献があるが、[Jansson 1987]、[Moltke 1985]、[Düwel 2000]の三点をあげてお

く<sup>19</sup>。最後者は最新かつ体系的な文献目録もあり、便利である。

#### 4. 最新の情報を摂取する

本節では、論文、書評、文献目録によって最新の情報を提供する専門誌を紹介する。多くの雑誌は独自のウェブページも公開しており、そこから過去の雑誌の目次や掲載論考のレジュメを手でできることもある。

##### (1) 北欧

中世の専門誌からはじめたい。分野を問わずに北欧の古代・中世に関する重要な論考を提供し続けているのは、19世紀初頭以来の伝統を誇る[63]と、主としてイギリスの研究者の論考からなる[48]である。非北欧語による北欧中世史研究発表の場であった[35]は一時休刊していたが、再刊した。近年では学際研究を目指した[11]に刺激的な論考がしばしば掲載されている。1992年、コペンハーゲン、パリ、ベルリンで開催されたヴァイキング時代の展覧会を機に発刊された[4]と[46]は、それぞれドイツとフランスの研究者による論考や北欧語論文の翻訳を掲載する。加えて、北欧中世の専門誌ではないが、イギリスで出版されている[5]、[6]、[12]、ドイツで出版されている[16]、[18]、[62]と考古学専門誌である[42]は、多数の、そして質の高い北欧関係論考が掲載されている。

もっとも著名な北欧史専門誌は英文の[51]と[52]であろうが、いずれも中世史に関する重要な論考を多数掲載している。アメリカにおける北欧研究の拠点である[53]は、文学が中心とはいえ質の高い研究をしばしば提供する。イギリスの[54]とドイツの[56]も同様である。バルト海研究の専門誌[28]も、北欧中世史研究者にとっては不可欠である。日本でも北欧全般を扱った[65]が、毎年刊行されている。

##### (2) デンマーク

北欧でもっとも古い歴史学専門誌は、コペンハーゲン大学の歴史学部が編集を続ける[25]である。デンマーク中世史家の多くは、本雑誌上に個別論文を掲載し、論争を巻き起こしてきた。一方、19世紀半ばの段階でユラン歴史協会は[22]を発刊し、現在ではオーフス大学の歴史家の拠り所となっている。また、実証研究と言うよりはむしろ議論の場としての[14]も、[25]では扱いえないテーマを取り上げ、毎回テーマを設定して外部の研究者に編集を委任する[30]も、独特のスタンスを保っている。人物誌研究の[44]も、宗教改革期以降が対象の中心とはいえ、参照の価値はある。教会史の専門誌として[31]も必読である。

デンマーク考古学の専門誌として著名なのはJ. Brønstedの創刊した[1]であるが、[33]と[38]にも中世の遺物に関する発掘記録がしばしば掲載される。およそ中世考古学に特化した[20]も、重要な論考を収録している。専門家が最新の情報を一般に向けて執筆した[55]も看過できない。

##### (3) ノルウェー

ノルウェー史学の重心は[26]にあるが、当初地域史研究誌としてはじまった[19]にも、重要な論考を目にすることができる。それぞれの執筆者は重複している。

考古学専門誌としてはノルウェー考古学協会による[60]が中心的位置を占めているが、英文で公刊される[40]にも、発掘報告と言うよりは理論的アプローチに基づく論考が掲載される。ベルゲンのブリュッゲン博物館が編集をしている[43]には、主として中世考古学者の成果が公表される。

##### (4) アイスランド

アイスランド史学の中心的役割を果たすのは[47]である。その後出版のはじまった[49]と、やや一般向けの[41]にも、専門家による寄稿が見られる。日本におけるアイスランド研究の成果は、日本アイスランド学会による[64]に収録されている。



## (5) スウェーデン

スウェーデン最古の歴史学専門誌は [23] であるが、L. Weibull による [50] の創刊以来、両雑誌がスウェーデン史学の双壁となっている。とりわけ後者には、実証性の高い中世史関連の論考が掲載される。定住史研究の [8] や人物誌研究の [45] も、中世史に多くの頁を割いている。教会史専門誌としての [34] も参照する必要がある。スウェーデンは地方史研究の盛んな国であり、[3]、[17]、[61] 等の地方史研究誌にも重要な論考が掲載される。

考古学的なアプローチとしては [15] と [59] が不可欠であるが、近年ルンド大学中世考古学科による中世考古学専門誌 [36] が良い成果発表の場となっている。

## (6) フィンランド

フィンランド語による [21] と、スウェーデン語による [24] が、フィンランド史学界の成果発表の場となっている。

## (7) 歴史補助学

古典及び中世ギリシア・ラテン文献学の専門誌として、デンマークの [9] と [10]、ノルウェーの [58]、スウェーデンの [13] をあげることができる。俗語文献学は多くの専門誌があるが、北欧内では [2] と [7]、英語圏では [29] が代表的である。北欧では地名研究が盛んであるが、一世紀近い歴史を誇る [37] の存在は大きい。近年、人名学の専門誌 ([57]) も創刊された。古銭学の総合誌としては [39] があり、美術史学では [27] と [32] が中心的役割を果たしている。

## 5. おわりに ヨーロッパ史と北欧史

2001 年夏、デンマークのオーフスで第 24 回北欧歴史家大会が開かれた。その一部会の共通テーマは「中世における北欧とヨーロッパ」であり、中世において北欧はヨーロッパからどのような影響を受けてきたのか、逆に北欧はヨーロッパにどのような影響を与えてきたのかという問いをめぐっての討議の場であった<sup>20</sup>。

誤解を恐れずに言うならば、北欧中世史研究はヨーロッパ中世史研究の中でもっとも遅れた領域である。それは必ずしも北欧の研究者の質が低いということを意味するわけではない。各国史単位の研究それ自体は一定の蓄積がある。しかしながら、ヴァイキング活動やカルマル同盟といった歴史的事象を一瞥すれば容易にわかるように、現在の北欧五カ国は、中世以来、政治、行政、経済、宗教、文化いずれの面においても密接に連携しながらその歴史を創りあげてきた。そろそろ北欧という一つの歴史的地域を総体として検討し直し、それをヨーロッパ史の中へ投げ返しても良い時期に来ているのではないだろうか<sup>21</sup>。

## 《註 釈》

<sup>1</sup> 日本における北欧中世史研究の現状は次の論考で紹介されている。熊野聰「第 16 章 スカンディナヴィア (含むアイスランド)」佐藤彰一・池上俊一・高山博編『西洋中世史研究入門』(名古屋大学出版会, 2000) 245-51+350-51 頁。

<sup>2</sup> 本叢書では、c.700-1066 年を Niels Lund が第二巻 (1995) で、c.1200-1319 年を Sverre Bagge が第五巻 (1999) で、14 世紀を S. C. Rowell が第六巻 (2000) で、c.1390-1536 年を Thomas Riis が第七巻 (1998) で論じている。ただし Rowell は北欧史の専門家ではないため、北欧に割かれる頁は少ない。11 世紀後半から 13 世紀までのスパンは今年度 10 月に出版が予定されている第四巻第二分冊で Peter Sawyer が執筆することになっている。

<sup>3</sup> 書評として、伏島正義「熊野聰著『北の農民ヴァイキング』」『歴史評論』408 (1984) 84-89 頁。

<sup>4</sup> L. Bisgaard, Middelalderåret 1999, *Fortid og Nutid* (marts 2000) s.59-63.

<sup>5</sup> 史学史的観点から示唆に富む研究として、S. Bagge, *Udsigt og innhogg: 150års forskning om eldre norsk historie*, *Historisk tidsskrift* 75 (1996) s. 37-77.

- <sup>6</sup> ただし、12, 13 世紀を中心に叙述しているので、表題の「ヴァイキング時代」という形容は誤解を招く。
- <sup>7</sup> 本書は対をなす [Jóhannesson 1956] と異なり、著者の死後その遺稿が纏められたものであるため、必ずしも一貫した叙述ではない。
- <sup>8</sup> 研究動向の整理として、G. Dahlbäck, *Svensk medeltid i historiskt perspektiv*, G. Dahlbäck red. *Svensk medeltidsforskning idag. En forskningsöversikt*. Uppsala, 1987. s. 9-51.
- <sup>9</sup> なお本書は四巻本で 1983 年に復刊されたが、三千頁を超過する初版本の一部をカバーするに過ぎない。
- <sup>10</sup> フィンランド人研究者の動向を整理したのは、S. Svanto, *Medieval studies in Finland. A survey*, *Scandinavian Journal of History* 4 (1976) p. 287-304.
- <sup>11</sup> 北欧中世法を史料として用いる際の問題点について、P. Norseng, *Law codes as a source for Nordic history in the early middle ages*, *Scandinavian Journal of History* 16 (1991) p. 137-66.
- <sup>12</sup> ドイツ語訳第五版には、著者自身と現リュベック市立文書館長 Antjekathrin Graßmann による 1960 年から 1997 年までの参考文献補遺もあり、便利である。Ph. Dollinger, *Die Hanse*, 5., erweiterte Aufl. 1998 Stuttgart.
- <sup>13</sup> この事典が完成に至るまでの興味深い道程は、G. Nora, *Kulturhistorisk leksikon for nordisk middelalder*, *Nordisk Tidskrift* 52 (1976) s.1-12.
- <sup>14</sup> ウェブサイトは、[<http://www.kansallisbiografia.fi>]
- <sup>15</sup> 数多くある古典及び中世ラテン語辞書の利用法等に関して詳論する紙幅はないので、以下の論考を参照。千葉敏之「*gigantibus, quorum umeris insideo nanus*」—中世ラテン語と歴史家のための諸道具—『クリオ』15 (2001) 97-118 頁。
- <sup>16</sup> 北欧における言語の事情は以下の文献に詳しい。エリアス・ヴェセー／菅原邦城訳『北欧の言語 新版』(東海大学出版会, 1988); アラン・カルカー他編／山下泰文他訳『北欧のことば (双書北欧 1)』(東海大学出版会, 2001); E.Haugen, *The Scandinavian Languages: An Introduction to their History*, Cambridge, MA, 1976.
- <sup>17</sup> URL は、Söderwall が [<http://spraakdata.gu.se/sdw/>]、Kalkar が [<http://www.hist.uib.no/kalkar/>].
- <sup>18</sup> 次の文献には、著者の利用体験に基づいたアイスランド語参考文献の評価が掲載されている。森田貞夫『アイスランド語文法』(大学書林, 1981) 215-41 頁。
- <sup>19</sup> 日本語による貴重な成果として、谷口幸男『ルーネ文字研究序説 (広島大学文学部紀要 特輯号 1)』(広島大学, 1971)。
- <sup>20</sup> その記録は以下の論文集に収められている。P. Ingesman, & T. Lindkvist red. *Norden og Europa i middelalderen: Rapporter til Det 24. Nordiske Historikermøde, Århus 9.- 13. august 2001*. Århus, 2001.
- <sup>21</sup> 本論考は筆者一個人の研究経験の産物であり、無知と偏向に溢れている。識者の叱責を待ちたい。なお、本稿は 2002 年度文部科学省科研費による成果の一部である。

## Bibliography

## 1. 基礎知識を修得する

- [Abulafia, et alii eds 1995-] Abulafia, David, Martin Brett, Simon Keynes, Peter Linehan, Rosamond McKitterick, Edward Powell, Jonathan Shepard, & Peter Spufford, eds. *The New Cambridge Medieval History*. Cambridge.
- [Albrechtsen 1997] Albrechtsen, Esben. *Fællesskabet bliver til, 1380-1536. (Danmarks-Norge 1380-1814, 1)*. København.
- [Andersen 1962] Andersen, Niels K. *Senmiddelalderen. (Den danske kirkes historie 2)*. København.
- [Andersen & Lindhardt 1965] Andersen, Niels K., & P. G. Lindhardt. *Den danske kirkes historie under kongerne Christian I og Hans 1448-1513: Reformationstiden 1513-1536. (Den danske kirkes historie 3)*. København.
- [Andersen 1977] Andersen, Per S. *Samlingen av Norge og kristningen av landet 800-1130. (Handbok i Norges historie 2)*. Oslo.
- [Andersson 1947] Andersson, Ingvar. *Till Saxo och skånelagen. (Skånes historia 1)*. Stockholm.
- [Andersson 1974] Andersson, Ingvar. *Senmedeltiden. (Skånes historia 2)*. Stockholm.
- [Andersson & Sandred eds. 1978] Andersson, Thorsten, & Karl I. Sandred, eds. *The Vikings. Proceedings of the Symposium of the Faculty of Arts of Uppsala University, June 6-9, 1977*. Uppsala.
- [Anz 1998] Anz, Christoph. *Gilden im mittelalterlichen Skandinavien. (Veröffentlichungen des Max-Planck-Instituts für Geschichte 139)*. Göttingen.
- [Arup 1926] Arup, Erik. *Land og Folk til 1282. (Danmarks Historie)*. København.
- [Arup 1932] Arup, Erik. *Stænderne i Herrevælde 1282-1624: Bind A 1282-1523. (Danmarks Historie)*. København.
- [Bagge & Mykland 1987] Bagge, Sverre, & Knut Mykland. *Norge i dansketiden. (Politikens Danmarks historie)*. København.
- [Balling & Lindhardt 1977] Balling, J. L., & P. G. Lindhardt. *Den nordiske kirkes historie*. 4 udg. København.
- [Bates 1982] Bates, David. *Normandy before 1066*. London.
- [Benedictow 1977] Benedictow, Ole J. *Fra rike til provins 1448-1536. (Norges historie 5)*. Oslo.
- [Benedictow 1992] Benedictow, Ole J. *Plague in the Late Medieval Nordic Countries*. Oslo.
- [Benedictow 1996] Benedictow, Ole J. *The Medieval Demographic System of the Nordic Countries*. Oslo.
- [Bjørkvik 1996] Bjørkvik, Halvard. *Folketap og sammenbrudd 1350-1520. (Aschehougs Norgeshistorie 4)*. Oslo.
- [Bjørn red. 1988] Bjørn, Claus red., *Det dansk landbrugs historie I*. København.
- [Bloch 1981] Bloch, Kristian. *Uvalde emne frå norsk rettshistorie*. Oslo.
- [Blom red. 1977] Blom, Grethe A., red. *Middelaldersteder. (Urbaniseringsprosessen i Norden 1)*. Oslo.
- [Blom 1992] Blom, Grethe A. *Norge i union på 1300-tallet. Kongedømme, politikk, administrasjon og forvaltning 1319-1380*. 2 bd. Trondheim.
- [Blom 1997] Blom, Grethe A. *Hellig-Olavs by. Middelalder til 1537. (Trondheims historie 1)*. Trondheim.
- [Bracker Hrsg. 1989] Jörgen, Bracker, Hrsg. *Die Hanse: Lebenswirklichkeit und Mythos. Eine Ausstellung des Museums für Hamburgische Geschichte in Verbindung mit der Vereins- und Westbank*. 2 Bd. Hamburg.
- [Bååth 1905] Bååth, L. M. *Bidrag til den kanoniska rättens historia i Sverige*. Stockholm.
- [Blöndal 1978] Blöndal, Sigfús. *The Varangians of Byzantium. An Aspect of Byzantine Military History*. Cambridge.
- [Bolin 1930-33] Bolin, Sture. *Skånelands historia. Skildringar från tiden före försvenskningen*. 2 bd. Lund.
- [Boyer 1992] Boyer, Régis. *La vie quotidienne des Vikings (800-1050)*. Paris. (熊野聰監修・持田智子訳『ヴァイキングの暮らしと文化』(白水社, 2001))
- [Brandt, et alii Hrsg. 2002] Brandt, Klaus, Michael Müller-Wille, & Christian Radtke, Hrsg. *Haithabu und die frühe Stadtentwicklung im nördlichen Europa. (Schriften des Archäologischen Landesmuseums 8)*. Neumünster.
- [Brilioth 1941] Brilioth, Yngve. *Den senare medeltiden. 1274-1521. (Svenska kyrkans historia 2)*. Stockholm.
- [Brilioth 1948] Brilioth, Yngve. *Medeltiden. (Handbok i svensk kyrkohistoria 1)*. Stockholm.
- [Brøndsted 1960] Brøndsted, Johannes. *Vikingerne*. København. (荒川明久・牧野正憲訳『ヴァイキング』(人文書院, 1988))
- [Byock 2001] Byock, Jesse. *Viking Age Iceland*. Harmondsworth.
- [Campbell ed. 1982] Campbell, James, ed. *The Anglo-Saxons*. Harmondsworth.
- [Christensen 1978] Christensen, Aksel E. *Ret og magt i dansk middelalder*. København.
- [Christiansen 1997] Christiansen, Eric. *The Northern Crusades*. 2 ed. Harmondsworth.
- [Christiansen 2002] Christiansen, Eric. *The Norsemen in the Viking Age. (The Peoples of Europe)*. Oxford.
- [Clarke & Ambrosiani 1995] Clarke, Helen, & Björn Ambrosiani. *Towns in the Viking Age*. 2 ed. London. (熊野聰監修・角谷英則訳『ヴァイキングの都市』(東海大学出版会, 2001)、スウェーデン語からの訳)
- [Crawford 1987] Crawford, Barbara. *Scandinavian Scotland. (Scotland in the early Middle Ages 2)*. London.
- [Danielsen, et alii 1991] Danielsen, Rolf, Ståle Dyrvik, Tore Grønlie, Knut Helle, & Edgar Hovland. *Grunntrekk*

- i norsk historie fra vikingtid til våre dager*. Oslo.
- [Dahlerup 1989] Dahlerup, Troels. *De fire stænder 1400-1500*. (Gyldendal og Politikens Danmarkshistorie 6). København.
- [Davies 1982] Davies, Wendy. *Wales in the Early Middle Ages*. (Studies in the Early History of Britain). London.
- [Debes 1990] Debes, Hans J. *Nordurland og Føroyar*. (Føroya søga 1). Tórshavn.
- [Debes 1995] Debes, Hans J. *Skattland og len*. (Føroya søga 2). Tórshavn.
- [Derry 1979] Derry, T. K. *A History of Scandinavia. Norway, Sweden, Denmark, Finland and Iceland*. London.
- [Dollinger 1984] Dollinger, Philippe. *La Hanse (XIIe - XVIIe siècle)*. (Collection historique). 2 éd. Paris.
- [Düwel, et alii Hrsg. 1987] Düwel, Klaus, et alii, Hrsg. *Untersuchungen zu Handel und Verkehr der vor- und frühgeschichtlichen Zeit in Mittel- und Nordeuropa IV: Der Handel der Karolinger- und Wikingerzeit. Berichte über die Kolloquien der Kommission für die Altertumskunde Mittel- und Nordeuropas in den Jahren 1980 bis 1983*. (Abhandlungen der Akademie der Wissenschaften in Göttingen. Philologisch-historische Klasse, 3. Folge, Nr. 156). Göttingen.
- [Dybdahl red. 1957] Dybdahl, Vagn, red. *Hansestæderne og Norden. Det nordiske historikermøde i Århus, 7.-9. august 1957*. Århus.
- [Edgren & Törnblom 1993] Edgren, Trosten, & Lena Törnblom. *Finlands historia 1*. Ekenäs.
- [Ersland & Sandvik 1999] Ersland, Geir A., & Hilde Sandvik. *Norsk historie 1300-1625: Eit rike teke form*. (Samletgets Norsk historie 800-2000, 2). Oslo.
- [Faulkes & Perkins eds. 1993] Faulkes, Anthony, & Richard Perkins, eds. *Viking Revaluations: Viking Society centenary symposium 14-15 May 1992*. London.
- [Fell 1986] Fell, Michael. *And Some Fell into Good Soil: A History of Christianity in Iceland*. (American University Studies, ser. 7, Theology and religion). New York.
- [Fenger 1977] Fenger, Ole. *Romerret i Norden*. (Berlingske Leksikon Bibliotek). København.
- [Fenger 1983] Fenger, Ole. *Gammeldansk ret. Dansk rets historie i oldtid og middelalder*. Viborg.
- [Fenger 1989] Fenger, Ole. *Kirker rejses alle vegne 1050-1250*. (Gyldendal og Politikens Danmarkshistorie 4). København.
- [Fenger & Jansen red. 1991] Fenger, Ole, & Chr. R. Jansen, red. *Jydske Lov 750 år*. Viborg.
- [Fitzhugh & Ward eds. 2000] Fitzhugh, W. William, & Elisabeth I. Ward, eds. *Vikings. The North Atlantic Saga*. Washington & London.
- [Foote & Wilson 1980] Foote, Peter, & David M. Wilson. *The Viking Achievement: A Survey of the Society and Culture of Early Medieval Scandinavia*. 2 ed. New York.
- [France 1992] France, James. *The Cistercians in Scandinavia*. (Cistercian Studies Series 131). Kalamazoo, MI.
- [Franklin & Shepard 1996] Franklin, Simon, & Jonathan Shepard. *The Emergence of Rus, 750-1200*. (Longman History of Russia). Harlow.
- [Gad 1984] Gad, Finn. *Grønland*. (Politikens Danmarks historie). København.
- [Gad 1971] Gad, Tue. *Helgener. Legender fortalt i Norden*. København.
- [Gallén 1946] Gallén, Jarl. *La province de Dacie de l'ordre des frères prêcheurs 1. Histoire générale jusque'au grand schisme*. Helsinki.
- [Gallén 1993] Gallén, Jarl. *Det 'Danska itinerariet'. Franciskansk expansionsstrategi i Östersjön*. (Skrifter utgivna av Svenska Litteratursällskapet i Finland 579). Helsinki.
- [Gaunt 1983] Gaunt, David. *Familjeliv i Norden*. Malmö.
- [Gissel, et alii. 1981] Gissel, Svend, Eino Jutikkala, Eva Österberg, Jørn Sandnes, & Björn Teitsson. *Desertation and Land Colonization in the Nordic Countries c.1300-1600. Comparative Report from the Scandinavian Research Project on Deserted Farms and Villages*. Stockholm.
- [Graham-Campbell, et alii eds 2001] Graham-Campbell, James, Richard Hall, Judith Jesch, & David N. Parsons, eds. *Vikings and the Danelaw: Select papers from the Proceedings of the thirteenth Viking Congress, Nottingham and York, 21-30 August 1997*. Oxford.
- [Gran, et alii red. 1993] Gran, John W., Erik Gunnes, & Lars R. Langslet, red. *Den katolske kirke i Norge: fra kristningen til idag*. Oslo.
- [Grinder-Hansen ed. 1997] Grinder-Hansen, Poul, ed. *Margrete I, Regent of the North: The Kalmar Union 600 Years. Essays and Catalogue*. København.
- [Gunnes 1976] Gunnes, Erik. *Rikssamling og kristning 800-1177*. (Norges historie 2). Oslo.
- [Gurevich 1966] Gurevich, Aron Ia. *Pokhody vikingov*. Moskva. (中山一郎訳『バイキング遠征誌』(大陸書房, 1971))
- [Gustafsson 2000] Gustafsson, Harald. *Nordens historia. En europeisk region under 1200 år*. Lund.
- [Guðmundsson 2000] Guðmundsson, Gunnar F. *Íslenskt samfélag og Rómakirkja*. (Kristni á Íslandi 2). Reykjavík.
- [Haenens 1970] Haenens, Albert d'. *Les invasions normandes, une catastrophe ?* Paris.
- [Hamre 1968] Hamre, Lars. *Norsk historie frå omlag 1400*. Oslo.
- [Hamre 1971] Hamre, Lars. *Norsk historie frå midten av 1400-åra til 1513*. Oslo.

- [Hannestad red. 1970] Hannestad, Knud, red. *Varangian Problems. Report on the first international symposium on the theme 'The Eastern Connections of the Nordic Peoples in the Viking Period and Early Middle Ages'*, Moesgaard-University of Aarhus 7th-11th October 1968. (Scando-Slavica. Supplementum 1) . København.
- [Hastrup red. 1992] Hastrup, Kirsten, red. *Den nordiske verden*. 2 bd. København. (熊野聰・清水育男・新谷俊裕・菅原邦城・田辺欧・早野勝已訳『北欧社会の基層と構造』全三巻(東海大学出版会, 1996) )
- [Helle 1974] Helle, Knut. *Norge blir en stat 1130-1319*. (Handbok i Norges historie 3) . 2 utg. Oslo.
- [Helle 1982] Helle, Knut. *Kongssete og kjøpstad. Fra opphavet til 1536*. (Bergens bys historie 1) . Oslo.
- [Helle 1995] Helle, Knut. *Under kirke og kongemakt 1130-1350*. (Aschehougs Norgeshistorie 3) . Oslo.
- [Helle 2001] Helle, Knut. *Gulatinget og gulatingsslova*. Leikanger.
- [Helle ed. 2003] Helle, Knut, ed. *The Cambridge History of Scandinavia I*. Cambridge.
- [Herrmann Hrsg. 1982] Herrmann, Joachim, Hrsg. *Wikinger und Slawen. Zur Frühgeschichte der Ostseevölker*. Berlin.
- [Hildebrand 1879-1903] Hildebrand, Hans. *Sveriges medeltid*. 3 bd. Stockholm.
- [Holmsen red. 1966] Holmsen, Andreas, red. *Norsk middelalder. Utvalgte avhandlinger for historiestudiet*. Oslo.
- [Holmsen 1977] Holmsen, Andreas. *Norges historie fra de eldste tider til 1660*. 4 utg. Oslo.
- [Holmsen & Simensen red. 1967] Holmsen, Andreas, & Jarle Simensen, red. *Rikssamling og kristendom*. (Norske historikere i utvalg I) . Oslo.
- [Holmsen & Simensen red. 1968] Holmsen, Andreas, & Jarle Simensen, red. *Norges nedgang – senmiddelalder*. (Norske historikere i utvalg IV) . Oslo.
- [Holmsen & Simensen red. 1969] Holmsen, Andreas, & Jarle Simensen, red. *Samfunns maktenebrytes*. (Norske historikere i utvalg II) . Oslo.
- [Holmsen & Simensen red. 1970] Holmsen, Andreas, & Jarle Simensen, red. *Sverreættens kongedømme*. (Norske historikere i utvalg III) . Oslo.
- [Hood 1946] Hood, John C. F. *Icelandic Church Saga*. London.
- [Houtte Hrsg. 1980] Houtte, Jan A. van, Hrsg. *Europäische Wirtschafts- und Sozialgeschichte im Mittelalter*. (Handbuch der europäischen Wirtschafts- und Sozialgeschichte 2) . Stuttgart.
- [Hugason 2000] Hugason, Hjalti. *Frumkristni og upphaf kirkju*. (Kristni á Íslandi 1) . Reykjavík.
- [Hyenstrand 1996] Hyenstrand, Åke. *Lejonet, draken och korset: Sverige 500-1000*. Lund.
- [Hørby 1989] Hørby, Kai. *Velstands krise og tusind baghold 1250-1400*. (Gyldendal og Politikens Danmarks-historie 5) . København.
- [Hørby & Venge 1980] Hørby, Kai, & Mikael Venge. *Tiden 1340-1648. Første halvbind: 1340-1559*. (Danmarks historie 2-1) . København.
- [Imsen & Sandnes 1977] Imsen, Steinar, & Jørn Sandnes. *Avfolkning og union 1319-1448*. (Norges historie 4) . Oslo.
- [Ingesman & Jensen red. 1994] Ingesman, Per, & Jens Villiam Jensen, red. *Danmark i senmiddelalderen*. Århus.
- [Ingesman, et alii red. 1999] Ingesman, Per, U. Kjær, P. K. Madsen, & J. Vellø, red. *Middelalderens Danmark: Kultur og samfund fra trosskifte til reformation*. København.
- [Ingesman & Poulsen red. 2000] Ingesman, Per, & Bjørn Poulsen, red. *Danmark og Europa i senmiddelalderen*. Århus.
- [Jankuhn 1986] Jankuhn, Herbert. *Haithabu: Ein Handelsplatz der Wikingerzeit*. 8 Aufl. Neumünster.
- [Johannesson 1981] Johannesson, Gösta. *Skåne, Halland og Blekinge*. (Politikens Danmarks historie) . København.
- [Jóhannesson 1956] Jóhannesson, Jón. *Íslendinga saga. I Þjóðveldisöld*. Reykjavík.
- [Jóhannesson 1958] Jóhannesson, Jón. *Íslendinga saga. II Fyrirlestrar og ritgerðir um tímabilð 1262-1550*. Reykjavík.
- [Johnsen 1939] Johnsen, Oscar A. *Norwegische Wirtschaftsgeschichte*. Jena.
- [Jones 1984] Jones, Gwyn. *A History of the Vikings*. 2 ed. Oxford. (笹田公明訳『ヴァイキングの歴史』(恒文社, 1987) 悪訳!)
- [Jutikkala & Pirinen 1988] Jutikkala, Eino, & Kauko Pirinen. *A History of Finland*. 2 ed. New York.
- [Jørgensen 1947] Jørgensen, Poul J. *Dansk Retshistorie*. 2 udg. København.
- [Karlsson 2000] Karlsson, Gunnar. *Iceland's 1100 Years. History of a Marginal Society*. Reykjavík.
- [Karras 1988] Karras, Ruth M. *Slavery and Society in Medieval Scandinavia*. New Haven.
- [Kaufhold 2001] Kaufhold, Martin. *Europas Norden im Mittelalter. Die Integration Skandinaviens in das christliche Europa (9.-13.Jh.)*. Frankfurt am Main.
- [Kendrick 1930] Kendrick, T. D. *A History of the Vikings*. London.
- [Kjersgaard 1963] Kjersgaard, Erik. *Borgerkrig og Kalmarunion, 1241-1448*. (Politikens Danmarks Historie 4) . København.
- [Kjersgaard & Hvidtfeldt 1970] Kjersgaard, Erik, & Johan Hvidtfeldt. *De første Oldenborgere*. (Politikens Danmarks Historie 5) . København.
- [Koch 1950] Koch, Hal. *Den ældre middelalder indtil 1241*. (Den danske kirkes historie 1) . København.

- [Koch 1963] Koch, Hal. *Kongemagt og Kirke, 1060-1241*. (*Politikens Danmarks Historie* 3) . København.
- [Kolsrud 1958] Kolsrud, Oluf. *Norges kyrkjesoga I: Millomalderen*. Oslo.
- [Komittén för Det medeltida Sverige red. 1979-] Komittén för Det medeltida Sverige red. *Det medeltida Sverige*. Stockholm.
- [Korpiola ed. 1999] Korpiola, M., ed. *Nordic Perspectives on Medieval Canon Law*. (*Publications of Matthias Calonius Society* 2) . Saarijärvi.
- [Krag 1995] Krag, Claus. *Vikingtid og rikssamling 800-1130*. (*Aschehougs Norgeshistorie* 2) . Oslo.
- [Krag 2000] Krag, Claus. *Norges Historie: Fram til 1319*. Oslo.
- [Krag & Sandnes red. 1981] Krag, Claus, & Jørn Sandnes, red. *Ny middelalderstudier. Bosetning og økonomi*. (*Norske historikere i utvalg V*) . Oslo.
- [Krag & Sandnes red. 1983] Krag, Claus, & Jørn Sandnes, red. *Ny middelalderstudier. Kongedøme, kirke, stat*. (*Norske historikere i utvalg VI*) . Oslo.
- [Lange 1947] Lange, C. C. A. *De norske Klosters Historie i Middelalderen*. Christiania.
- [Lárusson 1960] Lárusson, Ólafur. *Lov og Ting: Íslands forfatning og lover i fristatstiden*. Oslo.
- [Leinberg 1890] Leinberg, K. G. *De finska klostrens historia*. Helsinki.
- [Lidén red. 1995] Lidén, Hans-Emil, red. *Møtet mellom hedendom og kristendom i Norge*. Oslo.
- [Lindal rid. 1974-] Lindal, Sigurður. rid. *Saga Íslands*. Reykjavík.
- [Lindkvist 1979] Lindkvist, Thomas. *Landborna i Norden under äldre medeltid*. (*Studia Historica Uppsaliensia* 110) . Uppsala.
- [Lindkvist & Ågren 1985] Lindkvist, Thomas, & Kurt Ågren. *Sveriges medeltid*. Stockholm.
- [Lindkvist ed. 1985] Lindkvist, Sven-Olof, ed. *Society and trade in the Baltic during the Viking Age. Papers of the VIIth Visby Symposium held at Gotlands Fornsal, Gotland's Historical Museum, Visby, August 15th-19th, 1983*. (*Acta Visbyensia VII*) . Visby.
- [Lund & Hørby 1980] Lund, Niels, & Kai Hørby. *Samfundet i vikingetid og middelalder: 800-1500*. (*Dansk socialhistorie* 2) . København.
- [Lund 1997] Lund, Niels. *De hærger og de brænder: Danmark og England i vikingetiden*. 2 udg. København.
- [Lund red. 1993] Lund, Niels, red. *Norden og Europa i vikingetid og tidlig middelalder*. København.
- [Lund red. 2000] Lund, Niels, red. *Viking og hvidekrist: Norden og Europa i den sene vikingetid og tidlige middelalder*. København.
- [Lunden 1976] Lunden, Kåre. *Norge under Sverreætten 1177-1319*. (*Norges historie* 3) . Oslo.
- [Lorenzen 1912-41] Lorenzen, Vilhelm. *De danske Klosters Bygningshistorie*. 11 bd. København.
- [Losman 1970] Losman, B. *Norden och reformkonsilierna 1408-1449*. (*Studia historica Gothoburgensia* 10) . Göteborg.
- [Loyn 1977] Loyn, Henry R. *The Vikings in Britain*. London.
- [Loyn 1991] Loyn, Henry R. *Anglo-Saxon England and the Norman Conquest. (A Social and Economic History of England)* . 2 ed. London & New York.
- [Marcus 1980] Marcus, G. J. *The Conquest of the North Atlantic*. Woodbridge.
- [McGuire 1982] McGuire, Brian P. *The Cistercians in Denmark: Their Attitudes, Roles, and Functions in Medieval Society*. (*Cistercian Studies Series* 35) . Kalamazoo, MI.
- [Moseng, et alii 1999] Moseng, Ole G., Erik Opsdahl, Gunnar I. Pettersen, & Erling Sandmo. *Norsk historie I: 750-1537*. Oslo.
- [Müller-Wille Hrsg. 1997] Müller-Wille, Michael, Hrsg. *Rom und Byzanz im Norden. Mission und Glaubenswechsel im Ostseeraum während des 8-14. Jahrhunderts*. (*Abhandlungen der geistes- und sozialwissenschaftlichen Klasse, Jahrgang 1997 Nr.3. I-II*) . 2 Bd. Stuttgart.
- [Mundal & Øye red. 1999] Mundal, Else, & Ingvild Øye, red. *Norm og praksis i middelaldersamfunnet*. (*Kulturtekster* 14) . Bergen.
- [Murray ed. 2001] Murray, Alan V., ed. *Crusade and Conversion on the Baltic Frontier 1150-1500*. Aldershot.
- [Museiverket red. 1981-] Museiverket red. *Medeltidsstaden: Rapporter*. Helsinki.
- [Musset 1951] Musset, Lucien. *Les peuples scandinaves au moyen âge*. Paris.
- [Myrdal 1986] Myrdal, Janken. *Medeltidens åkerbruk. Agrarteknik i Sverige ca 1000-1520*. (*Nordiska museets handlingar* 105) . Stockholm.
- [Myrdal 1999] Myrdal, Janken. *Jordbruket under feodalismen 1000-1700*. (*Det svenska jordbrukets historia* 2) . Stockholm.
- [Nedkvitne & Norseng 1991] Nedkvitne, Arnved, & Per G. Norseng. *Byen under Eikaberg: fra byens oppkomst til 1536*. (*Oslo bys historie* 1) . Oslo.
- [Nilsson red. 1996] Nilsson, Bertil, red. *Kristnadet i Sverige: Gamla källor och nya perspektiv*. (*Projektet Sveriges kristnande. Publikationer* 5) . Uppsala.
- [Nyberg 1979] Nyberg, Tore. *Skt. Peters efterfølgere i brydningstider. Omkring pavedømmets historie Rom og Nordeuropa 750-1200*. (*Odense University Studies in History and Social Sciences* 58) . Odense.

- [Nyberg 2000] Nyberg, Tore. *Monasticism in North-Western Europe, 800-1200*. Aldershot.
- [Ó Corráin 1972] Ó Corráin, Donncha. *Ireland before the Normans*. (*The Gill History of Ireland* 2) . Dublin.
- [Orfield 1953] Orfield, Lester B. *The Growth of Scandinavian Law*. Philadelphia.
- [Ortved 1927-33] Ortved, Eduard. *Cistercieorden og dens Klostre i Norden*. 2 bd. København.
- [Postan ed. 1966] Postan, Michael M., ed. *The Agrarian Life in the Middle Ages*. (*Cambridge Economic History of Europe* 1) . 2 ed. Cambridge.
- [Ramskou 1962] Ramskou, Thorkild. *Normannertiden, 600-1060*. (*Politikens Danmarks historie* 2) . København.
- [Randsborg 1980] Randsborg, Klaus. *The Viking Age in Denmark: The Formation of a State*. New York.
- [Riksantikvarieämbetet och statens historiska museer red. 1976-] Riksantikvarieämbetet och statens historiska museer red. *Medeltidsstaden: Rapporter*. Stockholm.
- [Roesdahl 1980] Roesdahl, Else. *Danmarks vikingetid*. København.
- [Roesdahl red. 1999] Roesdahl, Else, red. *Dagligliv i Danmarks middelalder - en arkæologisk kulturhistorie*. København.
- [Roesdahl 2001] Roesdahl, Else. *Vikingernes verden*. 7 udg. København.
- [Roesdahl & Wilson eds. 1992] Roesdahl, Else, & David M. Wilson, eds. *From Viking to Crusader: Scandinavia and Europe 800-1200. The 22nd Council of Europe Exhibition*. København.
- [Rosén 1962] Rosén, Jerker. *Svensk historia 1: Tiden före 1718*. Stockholm.
- [Rosenqvist 1946] Rosenqvist, G. O. *Finlands kyrka*. Helsinki.
- [Rhyzelius 1740] Rhyzelius, Anders O. *Monasteriologia sviogothica, eller Kloster-Beskrifning*, Linköping.
- [Sawyer, et alii eds. 1987] Sawyer, Birgit, Peter H. Sawyer, & Ian Wood, eds. *The Christianization of Scandinavia. Report of a Symposium held at Kungälv, Sweden 4-9 August 1985*. Alingsås.
- [Sawyer & Sawyer 1993] Sawyer, Birgit, & Peter H. Sawyer. *Medieval Scandinavia: From Conversion to Reformation, circa 800-1500*. Minneapolis.
- [Sawyer 1998] Sawyer, Birgit. *Kvinnor och familj i det forn- och medeltidiga Skandinavien*. (Skriftserie fra Historisk Institutt 24) . Trondheim.
- [Sawyer & Sawyer 2002] Sawyer, Birgit, & Peter H. Sawyer. *Die Welt der Wikinger*. (*Die Deutschen und das europäische Mittelalter*) . Berlin.
- [Sawyer 1971] Sawyer, Peter H. *The Age of the Vikings*. 2 ed. London.
- [Sawyer 1982] Sawyer, Peter H. *Kings and Vikings: Scandinavia and Europe AD 700-1100*. London.
- [Sawyer 1988] Sawyer, Peter H. *Da Danmark blev Danmark. Fra ca. år 700 til ca. 1050*. (Gyldendal og Politikens Danmarkshistorie 3) . København.
- [Sawyer 1991] Sawyer, Peter H. *När Sverige blev Sverige*. (*Occasional Papers on Medieval Topics* 5) . Alingsås.
- [Sawyer ed. 1997] Sawyer, Peter H., ed. *The Oxford Illustrated History of the Vikings*. Oxford.
- [Schmidt 1940] Schmidt, W. A. *Finlands kyrka genom tiderna*. Helsinki.
- [Seaver 1996] Seaver, Kirsten A. *The Frozen Echo: Greenland and the Exploration of North America ca. A.D. 1000-1500*. Stanford.
- [Seegrün 1967] Seegrün, Wolfgang. *Das Papsttum und Skandinavien bis zur Vollendung der nordischen Kirchenorganisation (1164)*. (*Quellen und Forschungen zur Geschichte Schleswig-Holsteins* 51) . Neumünster.
- [Sigurðsson 1999] Sigurðsson, Jón V. *Norsk historie 800-1300: Frå høvdingmakt til konge- og kyrkemakt*. (*Samlagets Norsk historie 800-2000, 1*) . Oslo.
- [Sjöholm 1976] Sjöholm, Elsa. *Gesetze als Quellen mittelalterlicher Geschichte des Nordens*. (*Stockholm Studies in History* 21) . Stockholm.
- [Sjöholm 1988] Sjöholm, Elsa. *Sveriges medeltidslagar. Europeisk rättstradition i politisk omvandling*. (*Rättshistoriskt bibliotek* 41) . Stockholm.
- [Skovgaard-Petersen, et alii 1977] Skovgaard-Petersen, Inge, Aksel E. Christensen, & H. Paludan. *Tiden indtil 1340*. (*Danmarks historie* 1) . København.
- [Skyum-Nielsen 1971] Skyum-Nielsen, Niels. *Kvinde og slave*. (*Danmarkshistorie uden retouche* 3) . København.
- [Skyum-Nielsen 1994] Skyum-Nielsen, Niels. *Fruer og Vildmænd I. Dansk Middelalderhistorie 1250-1340*. København.
- [Skyum-Nielsen 1997] Skyum-Nielsen, Niels. *Fruer og Vildmænd II. Dansk Middelalderhistorie 1340-1400*. København.
- [Stafford 1989] Stafford, Pauline. *Unification and Conquest: A Political and Social History of England in the Tenth and Eleventh Centuries*. London.
- [Stark Hrsg. 1988] Stark, Joachim, Hrsg. *Haithabu - Schleswig - Danewerk: Aspekte einer Forschungsgeschichte mittelalterlicher Anlagen in Schleswig-Holstein*. (*BAR International Series* 432) . Oxford.
- [Statens humanistiske forskningsråd red. 1985-] Statens humanistiske forskningsråd red. *Prosjekt Middelalderhyen*. Århus.
- [Steenstrup 1876-82] Steenstrup, J. C. H. R. *Normannerne*. 4bd. København.
- [Stenton 1973] Stenton, Frank M. *Anglo-Saxon England*. (*Oxford History of England*) . 3 ed. Oxford.
- [Styffe 1911] Styffe, C. G. *Skandinavien under unionstiden*. 3 udg. Stockholm.

# 北欧中世史研究の道具箱

- [Söderberg 1996] Söderberg, Johan. *Sveriges ekonomiska och sociala historia: Medeltiden*. Malmö.
- [Tamm 2001] Tamm, Ditlev. *Dansk & europæisk retshistorie*. København.
- [Thorsteinsson, et alii 1985] Thorsteinsson, Björn, Bergsteinn Jónsson, & Helgi S. Kjartansson. *Island. (Politikens Danmarks historie)*. København.
- [Vésteinsson 2000] Vésteinsson, Orri. *The Christianization of Iceland: Priests, Power, and Social Change 1000-1300*. Oxford.
- [Vogel 1906] Vogel, Walther. *Die Normannen und das fränkische Reich bis zur Gründung der Normandie (799-911)*. Heidelberg.
- [Wallace-Hadrill 1975] Wallace-Hadrill, J. M. *The Vikings in Francia*. Reading.
- [Wolf 1996] Wolf, Armin. *Gesetzgebung in Europa 1100-1500: Zur Entstehung der Territorialstaaten*. 2 Aufl. München.
- [Wisløff 1966] Wisløff, Carl F. *Tiden intil ca. 1617. (Norsk kirkehistorie 1)*. Oslo.
- [熊野 1983] 熊野聰『北の農民ヴァイキング 実力と友情の社会』(平凡社)
- [ヒースマン 2000] ヒースマン姿子『ヴァイキングの考古学 (世界の考古学 11)』(同成社)
- [百瀬他編 1998] 百瀬宏・熊野聰・村井誠人編『北欧史 (新版世界各国史 21)』(山川出版社)

## 2. 重要事項を確認する

- [Aili, et alii eds. in preparation] Aili, H., Karsten Friis-Jensen, & Lars B. Mortensen, eds. *Medieval Nordic Literature in Latin: A Handbook of Authors and Anonymous Works (ca. 1100-1530)*. København.
- [Bautier, et alii Hrsg. 1977-98] Bautier, R.-H. et alii, Hrsg. *Lexikon des Mittelalters*. 9 Bd. München-Köln.
- [Beck, Hrsg. 1973-] Beck, Heinrich, Herbert Jankuhn, Hans Kuhn, Kurt Ranke, & Reinhard Wenskus, Hrsg. *Reallexikon der Germanischen Altertumskunde*. 2 Aufl. Berlin-New York.
- [Boëtius red. 1918-] Boëtius, Bertil, red. *Svenskt biografiskt lexikon*. Stockholm.
- [Bricka red. 1887-1905] Bricka, C. F., red. *Dansk biografisk Lexikon*. 19 bd. København.
- [Brøndum-Nielsen, et alii red. 1931-56] Brøndum-Nielsen, Johannes, Otto von Friesen, & Magnus Olsen, red. *Nordisk Kultur. Samlingverk*. 30 bd. Stockholm.
- [Bull, et alii red. 1921-83] Bull, Edvard, Anders Krogvig, & Gerhard Gran, red. *Norsk biografisk leksikon*. 19 bd. Kristiania (Oslo).
- [Cedergreen red. 1979-84] Cedergreen, Beck, red. *Dansk biografisk Leksikon*. 3 udg. 16 bd. København.
- [Danstrup, et alii red. 1956-78] Danstrup, John, Gunvor Kerckonen, Magnús Már Lárusson, Finn Hødnebo, & John Granlund, red. *Kulturhistorisk leksikon for nordisk middelalder fra vikingetid til reformationstid*. 22 bd. København.
- [Engelstoft & Dahl red. 1979-84] Engelstoft, Povl, & Sven Dahl, red. *Dansk biografisk Leksikon*. 2 udg. 27 bd. København.
- [Folin red. 2001] Folin, Nina, & Göran Tegnér, red. *Medeltidens ABC*. 2 udg. Stockholm.
- [Graham-Campbell ed. 1994] Graham-Campbell, James, ed. *Cultural Atlas of the Viking World*. Oxford. (熊野聰監修『ヴァイキングの世界 (図説世界文化地理大百科)』(朝倉書店, 1999))
- [Guðnason rid. 1975] Guðnason, Jón, rid. *Íslenzkar æviskrár: Frá landnámstímum til ársloka 1965*. Reykjavík.
- [Hagen, et alii 1980] Hagen, Rolf M., et alii. *Historisk atlas, oversikter, arstall, tabeller, & hovedregister. (Cappelen Norges historie 15)*. Oslo.
- [Hálfðanarson 1997] Hálfðanarson, Guðmundur. *Historical Dictionary of Iceland. (European Historical Dictionary 24)*. London.
- [Haywood 1995] Haywood, John. *The Penguin Historical Atlas of the Vikings*. Harmondsworth.
- [Haywood 2000] Haywood, John. *Encyclopedia of the Viking Age*. New York.
- [Helle, et alii red. 1999-] Helle, Knut, et alii, red. *Norsk biografisk leksikon*. 2 utg. Oslo.
- [Hellesen & Tuxen red. 1988] Hellesen, Jette K., & Ole Tuxen, red. *Historisk Atlas Danmark*. København.
- [Hill 1981] Hill, David. *An Atlas of Anglo-Saxon England*. Toronto.
- [Hoops Hrsg. 1911-19] Hoops, Johannes, Hrsg. *Reallexikon der Germanischen Altertumskunde*. 4 Bd. Straßburg.
- [Imsen & Winge 1999] Imsen, Steinar, & Harald Winge. *Norsk historisk leksikon: Kultur og samfunn ca. 1500-1800*. 2 utg. Oslo.
- [Ísberg 1989] Ísberg, Jón Ó., et alii. *Íslenskur söguatlas 1: Frá öndverðu til 18. aldar*. Reykjavík.
- [Jutikkala 1959] Jutikkala, Eino. *Atlas of Finnish History*. Porvo.
- [Lapidge, et alii eds. 1999] Lapidge, Michael, John Blair, Simon Keynes, & Donald Scragg, eds. *The Blackwell Encyclopedia of Anglo-Saxon England*. Oxford.
- [Laxness 1995] Laxness, Einar. *Íslandssaga*. 3 bd. Reykjavík.
- [Maude 1995] Maude, George. *Historical Dictionary of Finland. (European Historical Dictionary 8)*. London.
- [Nordstrom ed. 1986] Nordstrom, Byron J., ed. *Dictionary of Scandinavian History*. Westport, Connecticut.
- [Ólason rid. 1948-52] Ólason, Páll E., rid. *Íslenzkar æviskrár: Frá landnámstímum til ársloka 1940*. 5 bd.



Reykjavík.

- [Orring red. 1995] Orring, C., red. *Vikigatidens ABC*. 2 udg. Stockholm.  
 [Pulsiano ed. 1993] Pulsiano, Philippe, ed. *Medieval Scandinavia: An Encyclopedia*. (Garland Encyclopedias of the Middle Ages 1) . New York & London.  
 [Scobbie 1995] Scobbie, Irene. *Historical Dictionary of Sweden*. (European Historical Dictionary 7) . London.

### 3. 史料を解説する

- [Blatt red. 1957] Blatt, Franz, red. *Saxonis Gesta Danorum Tomus II. Index verborum*. København.  
 [Blatt, et alii red. 1987-] Blatt, Franz, et alii, red. *Lexicon mediae aetatis Danicae / Ordbog over dansk middelalderlatin*. Århus.  
 [Beatke Hrsg. 1965-68] Beatke, Walter, Hrsg. *Wörterbuch zur altnordischen Prosaliteratur*. 2 Bd. Berlin.  
 [Cleasby & Vigfusson eds. 1957] Cleasby, Richard, & Guðbrand Vigfusson. *An Icelandic-English Dictionary*. 2 ed. Oxford.  
 [Dengbol, et alii red. 1995-] Dengbol, Helle, Bent Chr. Jacobsen, Eva Rode, Christopher Sanders, & Þorbjörg Helgadóttir, red. *Ordbog over det norrøne prosasprog / A Dictionary of Old Norse Prose*. København.  
 [Düwel 2000] Düwel, Klaus. *Runenkunde*. (Sammlung Metzler 72) . 3 Aufl. Stuttgart.  
 [Fritzner red. 1954-72] Fritzner, J., red. *Ordbog over det gamle norske Sprog*. 4 bd. Oslo.  
 [Gering Hrsg. 1903] Gering, Hugo Hrsg. *Vollständiges Wörterbuch zu den Liedern der Edda*. Halle.  
 [Glare ed. 1982] Glare, P. G. W., ed. *Oxford Latin Dictionary*. Oxford.  
 [Hakamies red. 1958] Hakamies, Reino red. *Glossarium latinitatis medii aevi Finlandicae*. Helsinki, 1958.  
 [Heggstad, et alii red. 1990] Heggstad, Leiv, Finn Hødnebo, & Erik Simensen red. *Norrøn ordbok*. 4 utg. Oslo.  
 [Jansson 1987] Jansson, Sven B. F. *Runes in Sweden*. 3 ed. Stockholm.  
 [Jónsson red. 1966] Jónsson, Finnur, red. *Lexicon poeticum antiquae linguae septentrionalis / Ordbog over det norsk-islandske skjaldesprog*. 2 udg. København.  
 [Kalkar red. 1881-1925] Kalkar, Otto red. *Ordbog til det Ældre Danske Sprog (1300-1700)*. 5 bd. København, 1881-1925.  
 [Moltke 1985] Moltke, Erik. *Runes and their Origins: Denmark and elsewhere*. København.  
 [Niermeyer & de Kieft eds. 2002] Niermeyer, J. F., & C. van de Kieft eds, *Mediae Latinitatis Lexicon Minus*. revised by J. W. J. Burges, 2 vols. Leiden.  
 [Storm & Hertzberg red. 1895] Storm, Gustav, & Ebbe Hertzberg, red. *Norges gamle love indtil 1387, bd. 5: Supplement til foregaaende Bind og Facsimiler samt Glossarium med Registre*. Christiania.  
 [Söderwall red. 1884-1973] Söderwall, Knut F., red. *Ordbog öfver svenska medeltidsspraket*. 3 bd. Lund.  
 [Westerbergh & Oderman red. 1968-] Westerbergh, Ulla, & E. Oderman, red. *Lexicon mediae et infimae Suedae / Glossarium till medeltidslatinitet i Sverige*. Stockholm.  
 [Zoega ed. 1910] Zoega, Geir T. ed. *A Concise Dictionary of Old Icelandic*. Oxford.

### 4. 最新の情報を摂取する<sup>1</sup>

- [1] *Acta Archaeologica*. København, 1930-  
 [2] *Acta Philologica Scandinavica: Tidsskrift for nordisk sprogforskning*. København, 1926-  
 [3] *Ale: Historisk tidskrift för Skåneland*. Lund, 1966-  
 [4] *Alvismål: Forschungen zur mittelalterlichen Kultur Skandinaviens*. Berlin, 1992-  
 [5] *Anglo-Norman Studies: Proceedings of the Battle Conference*. Woodbridge, 1978-  
 [6] *Anglo-Saxon England*. Cambridge, 1972-  
 [7] *Arkiv för nordisk filologi*. Lund, 1882-  
 [8] *Bebyggelsehistorisk tidskrift*. Uppsala, 1982-  
 [9] *Cahiers de l'Institut du moyen âge grec et latin*. København, 1969-  
 [10] *Classica et Mediaevalia: Revue danoise d'histoire et de philologie*. København, 1938-  
 [11] *Collegium mediaevalia: Tverrfaglig tidsskrift for middelalderforskning*. Oslo, 1988-  
 [12] *English Historical Review (The)*. London, 1886-  
 [13] *Eranos: Acta philologica Suecania*. Stockholm, 1896-  
 [14] *Fortid og Nutid: Tidsskrift for kulturhistorie og lokalhistorie*. København, 1914-  
 [15] *Fornvännen: Tidskrift för svensk antikvarisk forskning*. Stockholm, 1906-  
 [16] *Frühmittelalterliche Studien: Jahrbuch des Instituts für Frühmittelalterforschung der Universität Münster*. Berlin, 1967-  
 [17] *Gotlänskt arkiv*. Visby, 1929-  
 [18] *Hansische Geschichtsblätter*. Köln, 1871-  
 [19] *Heimen: Vitenskapelig tidsskrift for local og regional historie*. Oslo, 1922-

<sup>1</sup> タイトルや出版地を変更している場合は、最新号のデータに合わせている。

- [20] *Hikuin*. Højbjerg, 1974-
- [21] *Historiallinen Aikakauskirja*. Helsinki, 1902-
- [22] *Historie: Jyske Samlinger*. Århus, 1866-
- [23] *Historisk tidskrift*. Stockholm, 1881-
- [24] *Historisk tidskrift för Finland*. Helsinki, 1916-
- [25] *Historisk Tidsskrift*. København, 1840-
- [26] *Historisk tidsskrift*. Oslo, 1871-
- [27] *ICO: Iconografisk post. Nordisk tidskrift för ikonografi*. Stockholm, 1970-
- [28] *Journal of Baltic Studies*. New York, 1970-
- [29] *JEGP: The Journal of English and Germanic Philology*. Urbana, 1903-
- [30] *Jyske Historiker: Historieteoretisk tidsskrift (Den)*. Århus, 1969-
- [31] *Kirkehistorisk Samlinger*. København, 1849-
- [32] *Konsthistorisk tidsskrift*. Stockholm, 1932-
- [33] *Kuml: Årbog for Jysk Arkæologisk Selskab*. Århus, 1951-
- [34] *Kyrkohistorisk årsskrift*. Uppsala, 1900-
- [35] *Mediaeval Scandinavia: A journal devoted to the study of medieval civilization in Scandinavia and Iceland*. Odense, 1968-
- [36] *META: Medeltidsarkeologisk tidskrift*. Lund, 1979-
- [37] *Namn och Bygd: Tidskrift för nordisk ortnamnsforskning*. Lund, 1913-
- [38] *Nationalmuseets Arbejdsmark*. København, 1928-
- [39] *Nordisk Numismatisk Årsskrift*. Stockholm, 1936-
- [40] *Norwegian Archaeological Review*. Oslo, 1968-
- [41] *Ný Saga*. Reykjavík, 1987-
- [42] *Offa: Berichte und Mitteilungen zur Urgeschichte, Frühgeschichte und Mittelalterarchaeologie*. Neumünster, 1936-
- [43] *Onsdagskvelder i Bryggens Museum*. Bergen, 1982-
- [44] *Personhistorisk Tidsskrift*. København, 1879-
- [45] *Personhistorisk tidskrift*. Stockholm, 1900-
- [46] *Proxima Thulé: Revue d'études nordiques*. Caen, 1994-
- [47] *Saga: Timarit Sögufélags*. Reykjavík, 1953-
- [48] *Saga-book of the Viking Society for Northern Research*. London, 1892-
- [49] *Sagnir: Blað sagnfræðinema*. Reykjavík, 1979-
- [50] *Scandia: Tidskrift för historisk forskning*. Stockholm, 1928-
- [51] *Scandinavian Economic History Review*. Stockholm, 1953-
- [52] *Scandinavian Journal of History*. Stockholm, 1972-
- [53] *Scandinavian Studies: The Journal of the Society for the Advancement of Scandinavian Study*. Provo, 1911-
- [54] *Scandinavica: An International Journal of Scandinavian Studies*. London, 1962-
- [55] *Skalk*. Højbjerg, 1957-
- [56] *Skandinavistik: Zeitschrift für Sprache, Literatur und Kultur der nordischen Länder*. Glückstadt, 1971-
- [57] *Studia Anthroponymica Scandinavica: Tidskrift för nordisk personnamnsforskning*. Lund, 1983-
- [58] *Symbolae Osloenses: Norwegian Journal of Greek and Latin Studies*. Oslo, 1922-
- [59] *Tor: Tidskrift för arkeologi*. Stockholm, 1948-
- [60] *Viking: Norsk arkeologisk årbok*. Oslo, 1937-
- [61] *Västergötlands forminnesförenings tidskrift*. Skara, 1871-
- [62] *Zeitschrift der Gesellschaft für Schleswig-Holsteinische Geschichte*. Neumünster, 1870-
- [63] *Årbøger for nordisk Oldkyndighed og Historie*. København, 1866-
- [64] 日本アイスランド学会会員公刊論集. 東京, 1981-98.
- [65] 北欧史研究. 東京, 1982-